

「96条改定に反対し、憲法9条を守ろう」 宗教者共同声明

安倍首相は、憲法改正のルールを定めた96条の改定に向けた動きを加速し、すでに自民党は、日本維新の会などの協力を得て、国会に改定案を提出しようとしております。

安倍首相のめざす96条改定は、改憲のハードルを下げ、9条改憲を容易に進めようとするものです。96条改定と9条改憲は一体のものです。憲法改正の発議について3分の2という特別多数が必要とされているのは、たまたま多数を得た政党が暴走をし、国民主権や平和主義を定めた憲法の基本原理を勝手に変更してしまうような危機を防ぐためです。今、それが崩されようとしているのです。

96条を改悪し、9条改憲に道筋をつけようとする安倍首相の動きは、日本を再び、「戦争する国」に仕立て上げようとする大変危険な動きです。

いのちを尊び、いのちを守ることを第一の使命とし、平和の世界を具現するために手を携えている私たち宗教者は、安倍首相の進める96条改悪に反対し、9条を守ることを祈り求め、ここに共同の声明といたします。

2013年5月3日

呼びかけ人代表

宮城泰年（聖護院門跡門主）

谷 大二（カトリック正義と平和協議会会長）

小橋孝一（日本キリスト教協議会議長）

宗教者共同声明に賛同します。（氏名公表）

※楷書でわかる字でお書きください。

(ふりがな) 氏 名	宗派・教派	都道府県名

☆「宗教者九条の和」「カトリック正義と平和協議会」「平和を実現するキリスト者ネット」のホーム・ページからも賛同申込ができます。

☆大勢の宗教者の祈りと声で憲法9条が守られていきます。この賛同署名用紙をコピーして広めてください。

送付先 「宗教者九条の和」事務所

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町8-7 日本山妙法寺内

FAX 03-3461-9367